

一般質問

一般質問

議会を知つとcoco

委員会視察レポート

あの質問はどいつだった?



平成27年6月29日撮影

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例会市議会で、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要で、質問者本人が執筆しております。

なお、一般質問の様子は、議会ホームページからご覧いただくことができます。



そこがききたい



▲4月1日に開設した「こどもの国」

こどもの国

**多額な費用を掛けた施設
防犯・安全対策は
「更に利用しやすい施設にしていく」**

細田昌孝議員

議員 多額な費用を掛けた施設「こどもの国」の防犯・安全対策について、大きな施設であるため死角が増え、緑

の丘から屋上庭園へ誰でも昼夜を問わず登れる状況である。防犯カメラなど設置が必要では。そして、庭の夜間照明が、午前0時以降、点灯が落ち、真っ暗である。防犯上、点灯時間の見直しが必要では。

こども青少年部長 施設の状況を調査し、検討していく。夜間の点灯時間は見直した。

議員 花壇の下などにコンクリート片（いわゆるガラ）があちこちに残っている状況。撤去などできないか。

行政委員会事務局長 新たな投票所の、より一層の定着に向け、引き続き投票所の周知に努めていきたい。

議員 身近な場所に投票所を、そして、今後の時代の変化、生活スタイルの変化に伴い、各地域を反映する柔軟な対応を要望する。

議員 4月に執行された県議会議員選挙より、身近にあった投票所が一部移動され、不便になった。周知はしたか。

議員 限りなくガラの撤去、そして、防犯・安全対策について、速やかな対応を要望する。

身近な場所に投票所を

賛成討論
細田昌孝議員

通常より約9千万円高く売却できたことは成果

土地などの売却に当たっては、売却に要したコストとの相殺で利益を考えるべきであり、白寿荘跡地についても、通常通り、市が直接施設を解体し、更地化した上で売却する場合に想定される売却益について、土地鑑定評価額から建物解体費用を差し引いた「最低売却価格」として、適正に設定されているものと考えている。この「最低売却価格」を下回らない限り、市に損失を与えたことにはならないし、むしろ、売却方法を工夫することで、通常の売却で得られる売却益より約9千万円高く売却できたことは、一定の成果である。

白寿荘跡地については公共施設等整備用地としての活用が見込めな



個人情報保護条例の一部改正

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(番号法)では、個人番号を含む個人情報として、「特定個人情報」として、通常の個人情報と比べ厳格な保護

※請願の結果は12ページに掲載しています。

個人情報保護条例の一部改正

「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(番号法)では、個人番号を含む個人情報として、「特定個人情報」として、通常の個人情報と比べ厳格な保護

※請願の結果は12ページに掲載しています。

公平委員会委員

秋元 善行氏(再任)

【結果】
同意(全員一致)

「入事案件」

護措置を講じることとしており、そのことから条例を改正するものです。

【結果】
原案可決(20対3)

※委員会審査では、個人情報取り扱いの安全性について賛否両論がありました。

永年勤続議員表彰

おめでとうございます

毎年、全国市議会議長会の定期総会において、地方自治に永年貢献された市議会議員に対して表彰が行われます。

27年度は、石井民雄議員が30年表彰を、また、馬場栄一郎副議長、本田哲議員、榎本守明議員が10年表彰を受賞されました。

なお、三浦芳一議長は同表彰を辞退いたしました。



石井 民雄 議員



馬場 栄一郎 副議長



本田 哲 議員



榎本 守明 議員

意見書(議員提出議案)を政府に提出

◇差別的言動対策について法整備を含む強化策を求める意見書

近年、一部の国や民族あるいは特定の国籍の外国人を排斥する差別的言動が社会的関心を集めている。国連の自由権規約委員会及び人種差別撤廃委員会は日本に対し、差別的言動への適切な対処に取り組むことを強く求める勧告を行った。差別的言動を放置することは、国際社会における我が国への信頼を失うことにもなりかねない。よって、表現の自由は確実に守られるべき点に配慮しつつも、国においては、差別的言動対策について、法整備を含む強化策を速やかに検討し実施することを強く求める。

主な議案

一般質問

議会を知つとcoco

委員会視察レポート

知つとcocoクイズ